

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		交通安全啓発事業		担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4128	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		根拠法令 個別計画等	交通安全対策基本法、深谷市交通指導員運営規則、第1次深谷市交通安全計画、第5期埼玉県通学路整備計画				
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		交通安全意識の高揚を図るため、各種団体等と連携し、交通安全教室、講習会の開催や各季交通安全運動街頭キャンペーンなどを展開するものである。また、交通指導員を委嘱し、通学路における立哨指導を行うものである。								
目的 ※何のために		交通事故の発生防止								
対象 ※誰・何を対象に		市民								
手段 ※どのように		交通安全教室、交通安全講習会、交通安全運動街頭キャンペーン等を行う。								
成果 ※何を求めるか		交通安全の意識の高揚を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	12	交通安全対策費	交通安全啓発事業	13,723,777
本事業の 主な業務		・保育園、幼稚園、小中学校交通安全教室					・交通指導員の任命			
		・高齢者交通安全講習会					・交通指導員会議の運営			
		・各交通安全運動					・交通指導員の活動計画の策定			
		・交通安全計画の策定					・			
		・交通安全協会補助金交付					・			
		・交通安全母の会活動支援					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		交通指導員運営事業を統合		交通安全教室交通安全街頭キャンペーン交通指導員による立哨指導等	交通安全教室交通安全街頭キャンペーン交通指導員による立哨指導等	交通安全教室交通安全街頭キャンペーン交通指導員による立哨指導等	交通安全教室交通安全街頭キャンペーン交通指導員による立哨指導等
事業費	予算(現額)	17,027,000	16,980,000	16,573,000	15,737,000	15,952,000	15,482,000
	決算額	15,843,433	16,202,677	14,995,049	13,948,298	13,723,777	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	500,000	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	15,843,433	15,702,677	14,995,049	13,948,298	13,723,777	15,482,000
人件費	従事職員数(人)	1.38	1.42	1.42	1.39	1.42	1.42
	人件費相当試算※	7,701,210	11,050,440	11,162,620	11,309,040	11,021,920	11,546,514
総事業費試算		23,544,643	27,253,117	26,157,669	25,257,338	24,745,697	27,028,514

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	交通安全教室実施数	目標値	回	29	29	29	29	29	29	
		実績値		29	29	29	29	29	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			市主催の交通安全教室を市内すべての公立小中学校で実施することを目標値として設定 / 実数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	交通指導員委嘱数	目標値	人	40	40	40	40	40	40	
		実績値		40	40	39	39	38	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			適正な交通指導員の配置人数を目標値として設定 / 交通指導員数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	児童生徒交通事故件数	目標値	件	69	51	48	45	42	—	
		実績値		54	49	40	21	—	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年より事故件数を減少させることを目標値として設定 / 実数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	高齢者交通事故件数	目標値	件	135	118	112	106	100	94	
		実績値		124	102	118	92	116	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年より事故件数を減少させることを目標値として設定 / 実数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	コロナ禍の影響により交通安全教室は実施していないが、代替えとなる自転車マナー向上のための学科試験や希望する学校への自転車実技講習を実施することができ、自転車マナー向上に努めることができた。また、交通指導員委嘱数については、目標値を達成していないが、毎朝、通学路の危険箇所において立哨指導を実施できている。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	市内の交通事故死者数は減少したが、高齢者が絡む事故の割合が増加したことに伴い、高齢者の交通事故件数については、昨年度を上回り目標値を達成することができなかった。また、児童生徒交通事故件数については、近年減少傾向であるが、令和3年6月を以って警察からのデータ提供が終了となったため、実績値の把握ができない状況。
			評価者 交通安全係長 石川 秀敏

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	各小中学校との連絡・調整及び資料等の送付については、メール等でのデータ送付を基本として、スムーズなやりとりをすることにより事務の効率化を図ることができた。また、交通指導員による立哨指導については、指導時間帯を児童の通学時間及び危険箇所に絞ることにより、最小限のコストで効果を得ることができた。
			評価者 交通安全係長 石川 秀敏

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	交通安全啓発事業	担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4128
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 道路管理課長 宮下 昌規					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

